

第 2 章 障害のある人をめぐる状況

第 1 項 障害者数等の推移

(1) 身体障害者

身体障害者手帳所持者数は平成 26 年度末で 11,857 人で、平成 22 年度から 276 人 (2.4%) 増加しています。

手帳の等級別にみると、1 級が最も多く 4,581 人 (38.6%) となっています。

障害の種類別にみると、肢体不自由が最も多く 6,149 人 (51.9%) となっています。

【等級別・障害の種類別身体障害者手帳所持者数の推移】

(単位:人)

区分	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	
合計	11,581 (100%)	11,665 (100%)	11,727 (100%)	11,802 (100%)	11,857 (100%)	
等級	1 級	4,458 (38.5%)	4,461 (38.2%)	4,534 (38.7%)	4,570 (38.7%)	4,581 (38.6%)
	2 級	1,951 (16.8%)	1,986 (17.0%)	1,962 (16.7%)	1,941 (16.4%)	1,958 (16.5%)
	3 級	1,543 (13.3%)	1,527 (13.1%)	1,520 (13.0%)	1,522 (12.9%)	1,495 (12.6%)
	4 級	2,076 (17.9%)	2,161 (18.5%)	2,215 (18.9%)	2,300 (19.5%)	2,339 (19.7%)
	5 級	828 (7.1%)	809 (6.9%)	792 (6.8%)	771 (6.5%)	772 (6.5%)
	6 級	725 (6.3%)	721 (6.2%)	704 (6.0%)	698 (5.9%)	712 (6.0%)
障害の種類	視覚	779 (6.7%)	759 (6.5%)	731 (6.2%)	707 (5.9%)	700 (5.9%)
	聴覚・平衡	1,060 (9.2%)	1,087 (9.3%)	1,082 (9.2%)	1,101 (9.1%)	1,128 (9.5%)
	音声・言語	98 (0.8%)	102 (0.9%)	100 (0.9%)	102 (0.8%)	103 (0.9%)
	肢体不自由	6,147 (53.1%)	6,168 (52.9%)	6,185 (52.7%)	6,199 (51.4%)	6,149 (51.9%)
	内部障害	3,497 (30.2%)	3,549 (30.4%)	3,629 (30.9%)	3,693 (32.8%)	3,777 (31.9%)

(各年度末現在)

(2) 知的障害者

療育手帳所持者数は平成 26 年度末で 2,219 人で、平成 22 年度から 308 人（16.1%）増加しています。

【等級別療育手帳所持者数の推移】

(単位:人)

区分		平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度
合計		1,911 100%	1,994 100%	2,050 100%	2,141 100%	2,219 100%
等級	重度	777 40.7%	802 40.2%	817 39.9%	854 39.9%	864 38.9%
	中度	593 31.0%	604 30.3%	610 29.8%	616 28.8%	625 28.2%
	軽度	541 28.3%	588 29.5%	623 30.4%	671 31.3%	730 32.9%

(各年度末現在)

(3) 精神障害者

平成 22 年度の通院公費負担制度該当者は 3,007 人で、平成 26 年度では 3,916 人となり、4 年間で 909 人増加しています。

また、精神障害者保健福祉手帳所持者数は平成 26 年度末で 1,847 人で、平成 22 年度から 505 人（37.6%）増加しています。

【通院公費負担利用者数の推移】

(単位:人)

区分	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度
通院公費負担制度 該当者	3,007	3,061	3,157	3,660	3,916

(各年度末現在)

【精神障害者保健福祉手帳所持者数の推移】

(単位:人)

区分		平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度
合計		1,342 (100%)	1,366 (100%)	1,519 (100%)	1,687 (100%)	1,847 (100%)
等級	1 級	569 (42.4%)	579 (42.4%)	623 (41.0%)	682 (40.4%)	724 (39.2%)
	2 級	607 (45.2%)	619 (45.3%)	704 (46.3%)	783 (46.4%)	855 (46.3%)
	3 級	166 (12.4%)	168 (12.3%)	192 (12.6%)	222 (13.2%)	268 (14.5%)

(各年度末現在)

(4) 難病患者

平成 22 年度の特定疾患等見舞金受給者数は 3,045 人で、平成 26 年度では 3,610 人となっており、5 年間で 565 人（18.6%）増加しています。

【特定疾患等見舞金受給者数の推移】

(単位：人)

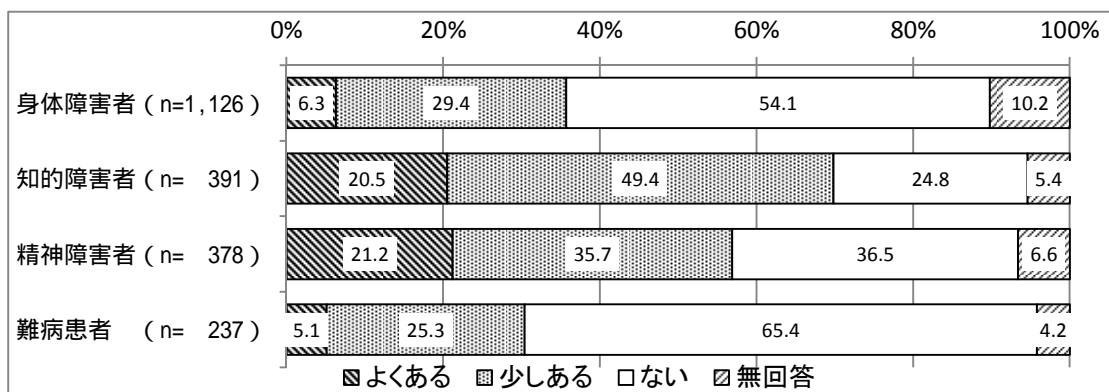
区分	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度
特定疾患等 見舞金受給者数	3,045	3,206	3,335	3,494	3,610

第2項 各基本目標に関連する状況

(1) 「基本目標1 差別の解消及び権利擁護の推進」関連

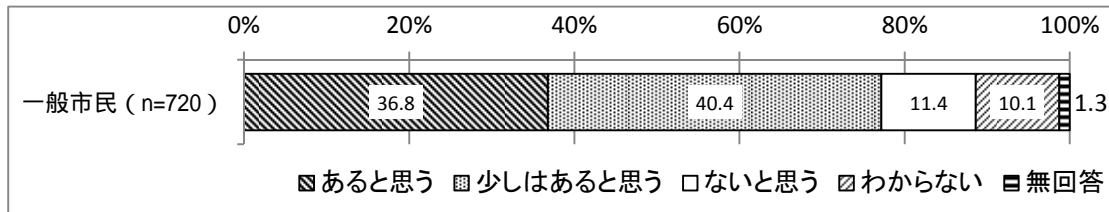
①差別を受けた経験の有無（障害者アンケート調査結果より）

障害者アンケート調査結果では、差別を受けたことがあるかの問に対し、「よくある」と回答した割合が身体障害者、難病患者では5～6%程度で、知的障害者、精神障害者では20%を超えています。



②障害者に対する差別や偏見の有無に関する認識（一般市民アンケート調査結果より）

一般市民アンケート調査では、80%弱が、障害者に対する差別や偏見は「あると思う」または「少しはあると思う」と回答しています。



③障害者等成年後見制度利用支援事業

障害者等成年後見制度利用支援事業については、現状では利用実績も少なく、まだまだ制度に対する理解が不十分な状況であり、真に支援を必要としている方への働きかけや掘りおこしが必要であると考えられます。

	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
利用件数	3	5	7	1	3

(2)「基本目標2 早期療育、教育環境の整備」関連

①保育所における障害児受け入れ実績

保育所における障害児の受け入れ状況は、平成22年度では24箇所35人で、平成26年度では29か所50人となっており、5年間で受入箇所数は約1.2倍、受け入れ人数は約1.4倍となっています。

区分	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
箇所数(箇所)	24	28	29	32	29
受け入れ人数(人)	35	48	43	50	50

②小・中学校特別支援学級および養護学校の児童・生徒数、通級指導教室児童数

特別支援学級、市立特別支援学校、通級指導教室の児童・生徒数は、いずれも増加しています。

特別支援学級の生徒数は、小学校では平成22年度の190人から平成26年度には256人へと1.3倍以上に、中学校では88人から141人へと約1.6倍に増えています。

市立特別支援学校の児童数は、小学部では平成22年度の40人から平成26年度には63人へと1.5倍以上に、中学部では31人から38人へと約1.2倍となっています。

また、通級指導教室においては、言語障害や情緒障害の児童が増えているとともに、LD等(LD(学習障害)、ADHD(注意欠陥多動性障害)、高機能自閉症等)の人数は平成26年度では122人となっており、平成22年度から約2.5倍の増加となっています。

(単位:人)

区分		平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
特別支援学級	小学校(児童数)	190	217	240	248	256
	中学校(生徒数)	88	109	137	141	141
市立特別支援学校	小学部(児童数)	40	44	48	62	63
	中学部(生徒数)	31	32	32	33	38
通級指導教室	言語障害	129	146	136	151	149
	情緒障害	23	25	19	24	27
	LD等	49	54	78	124	122

各年度5月1日現在

(3) 「基本目標3 保健・医療の充実」関連

①自立支援医療受給者数

更生医療の受給件数は、平成26年度で240件、育成医療の受給件数は平成26年度で96件となっており、平成22年度から増減を繰り返しています。

精神通院医療の受給者数は、平成22年度では3,007人でしたが、平成26年度では3,916人となっており、909人(30.2%)増加しています。

区分	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
更正医療(件)	273	211	242	214	240
育成医療(件)	109	104	79	95	96
精神通院医療(人)	3,007	3,061	3,157	3,660	3,916

②リハビリテーション等利用者数

水治療法室の利用者数は、平成24年度まで増加していましたが、以降は若干減少し、平成26年度では8,364となっています。

(単位:人)

区分	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
水治療法室利用者数	8,309	8,352	8,694	8,435	8,364

(4) 「基本目標 4 生活支援の充実」関連

①障害福祉サービス利用実人数の推移

平成 26 年度のサービス利用者数は、平成 22 年度と比べて大きく増えているサービスがみられます。介護給付では生活介護 629 人、共同生活介護 148 人、施設入所支援 390 人、訓練給付では就労継続支援（非雇用型）418 人、共同生活援助 279 人となっており、平成 22 年度と比べ、2 倍以上増加しています。また、これら以外のサービスにおいても、重度訪問介護、行動介護を除き、概ね利用者数が増加傾向にあります。

(単位：人)

	種別	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
介護給付	居宅介護	265	271	316	341	303
	重度訪問介護	22	42	20	20	12
	行動援護	24	22	29	31	21
	同行援護	-	71	92	103	96
	療養介護	1	1	49	50	51
	生活介護	285	634	676	652	629
	短期入所	93	38	31	42	44
	共同生活介護	70	94	120	161	148
訓練等給付	施設入所支援	159	386	442	402	390
	自立訓練（機能）	4	11	1	6	4
	自立訓練（生活）	1	6	9	13	9
	就労移行支援	56	66	57	67	68
	就労継続支援（雇用型）	3	6	13	21	33
	就労継続支援（非雇用型）	157	315	322	444	418
共同生活援助	106	104	97	114	279	
療養介護医療費	1	1	49	43	60	

(5) 「基本目標 5 雇用・就労の促進」関連

①前橋公共職業安定所管内における障害者職業紹介状況

新規求職者数、就職者数、新規登録者数とも、年度により増減はあるものの、概ね増加傾向にあります。新規求職者数に対して、就職者数は半数以下となっています。

平成 26 年度の新規求職者数、就職者数では、精神障害・その他が平成 22 年度に比べ 6 割を超える増加となっています。

(単位：人)

	種別	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度
新規 求職 者数	身体障害者	161	167	191	178	191
	知的障害者	69	75	77	88	93
	精神障害・その他	137	150	202	215	222
就職	身体障害者	64	77	73	75	86
	知的障害者	31	57	43	57	38
	精神障害・その他	59	46	86	94	103
新規 登録 者数	身体障害者	70	75	70	80	78
	知的障害者	45	41	49	49	46
	精神障害・その他	65	77	72	71	85

(6) 「基本目標 6 社会参加の拡充」関連

①各種スポーツ・文化事業参加者数

平成 25 年度のふれあいスポーツ大会の参加者数は 276 人で、この 5 年間で最も多くなっています。平成 26 年度の軽スポーツ教室の参加者数は 96 人で、前年から減少しているものの、平成 22 年度と比べ 1.5 倍となっています。

(単位：人)

区分	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度
ふれあいスポーツ大会 参加者数	172	231	240	276	141
在宅心身障がい児者 海浜生活訓練事業 参加者数	44	62	44	55	43
おもちゃの図書館 参加児童数	263	311	332	294	289
軽スポーツ教室 参加者数	64	78	107	114	96

②移動支援事業支給決定者数など

支給決定者数は平成 22 年度では 238 人でしたが、平成 26 年度では 397 人となっており、159 人（66.8%）増加しています。平成 26 年度に支給時間が拡大されたため、支給決定者及び延べ利用時間が大幅に増加したものと考えられます。委託契約事業所数は平成 22 年度では 41 事業所でしたが、平成 24 年度に 50 事業所を超え、以降毎年 1 事業所増加しています。

区分	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度
支給決定者数（人）	238	300	247	274	397
延べ利用時間（時間）	27,394	26,733	27,670	35,362	41,994
委託契約事業所数	41	45	52	53	54

③福祉有償運送登録者数

福祉有償運送登録者数は、平成 26 年度で 787 人となり、平成 22 年度から 173 人（28.2%）増加しています。

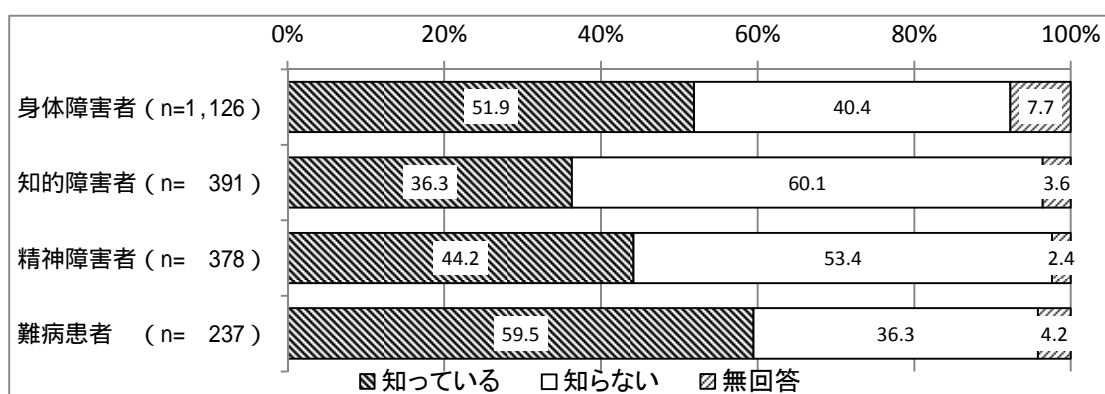
区分	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度
登録者数（人）	614	701	711	756	787

(7) 「基本目標7 暮らしやすい生活環境の整備」関連

前橋市では「避難行動要支援者制度」におよそ 1,180 人が登録しています（平成 26 年度末時点）。

①避難場所の認知状況（アンケート調査結果より）

アンケート調査では、知的障害者と精神障害者の半数以上は災害時等の避難場所を「知らない」と回答しています。



②避難場所までの自力避難の能否（アンケート調査結果より）

また、避難場所を知っている人の中でも、身体障害者と知的障害者は 40%程度が避難場所までの自力での避難が「できないと思う」と回答しています。

